



2019「しまねの森林」 フォトコンテスト結果発表! …P6.7

▲【2019「しまねの森林」フォトコンテスト最優秀作品「山を守る」】

森林のトピックス

- ① 知事と語る車座トーク
「島根の林業に期待すること」……P2
島根県 林業課 林政企画グループ
- ② 第71回全国植樹祭開催に向けて……P3
島根県 林業課 全国植樹祭推進室
- ③ 森林経営管理制度の取り組み状況 …P4
(一社) 島根県森林協会 森林経営推進センター

森林の知恵袋 18

人を刺さないハチ クマバチ ……P5
島根県 林業課 林業普及スタッフ

森林の研究

イノシシ、ニホンジカの
ジビエへの利用状況について …P8
中山間地域研究センター 農林技術部 鳥獣対策科

インフォメーション

- ① 県民の森へ行こう! ……P9
(11月～3月のイベント情報)
- ② 2020「しまねの森林」
フォトコンテスト作品募集 …P10
- 現地フラッシュ ……P11



知事と語る車座トークを開催 「島根の林業に期待すること～林業従事者として～」

島根県 林業課 林政企画グループ



集合写真

「知事と語る車座トーク」は、丸山知事が各界で活躍している人たちと車座になってじっくり語り合うことを目的に、今年5月からテーマ別に開催されています。

令和元年9月6日(金)、第7回の車座トークが「島根の林業に期待すること～林業従事者として～」と題して雲南合庁で開催され、県東部の林業・木材産業に従事しておられる方々と知事が意見交換を行いました。



家熊君廣さん
/仁多郡森林組合

今の仕事で困っていることは？

林業は自然が相手、特に夏の下刈りが一番大変な作業です。下刈りは植えてから5年間は必要ですが、人手も足りないので1年でどんと伸びる苗などの技術を開発してほしい。

今後の仕事への思いは？

いかに地元の山を守っていくか、自分たちの利益だけでなく所有者さんへも返せるように、考えられるような仕事をしていきたいと思えます。



門脇康幸さん
/大原森林組合



杉原愛梨さん
/飯石森林組合

現場で人手不足を感じるか？

自分たちも次の次の現場まで決まっていって、今の現場を何日でやらないといけないという状況がずっと続いています。やっぱり人手は欲しいです。

県に求める支援は？

製材所が機能するためには、山林からしっかり木が出てくること、また家が建つ仕組みを確立することが必要で、県からも業界全体が盛り上がるよう応援いただきたい。



藤原祐樹さん
/須佐チップ工業(有)



本田秀和さん
/(株)出雲木材市場

今の仕事での課題は？

地元の製材所や山に返る仕組みも大事だが、木造建築を担う大工などの技術者を確保することも木材の需要拡大に向けて大事だと感じています。

林業は裾野の広い業界で、県内の各事業者の皆さんがうまくつながるような状況でないと、川上・川下どちら側にもよくない。県も関係業界の皆さんと一緒に調整をして、川下での消費が拡大し、木材の流通が増えるよう考えていきたい。



丸山知事

森林の中で働く人のお手伝いをします

1. 林業労働者の募集
2. 新規就労者及び雇用主に対する研修
3. 林業就業促進資金の貸付
4. 林業雇用に関する情報の提供・相談その他の援助
5. 雇用改善のための啓発活動

島根県林業労働力確保支援センター (公益社団法人 島根県林業公社)

松江市黒田町432番地1 (島根県土地改良会館3F)
TEL: (0852)32-0253 FAX: (0852)21-4375 E-mail: shimane-roukakuc@nifty.com
URL: <https://www.forestry-shimane.or.jp/center/>





第71回全国植樹祭開催に向けて



島根県 林業課 全国植樹祭推進室

来年5月31日（日）に大田市三瓶山北の原で開催する第71回全国植樹祭の開催まで、11月13日で200日前を迎えます。島根県林業課全国植樹祭推進室では、開催に向けて準備を進めています。

■ 式典演出計画

緑の循環を進める決意を全国にアピールするとともに、天皇后両陛下の御臨席を仰ぎ式典行事を実施します。式典行事の構成は、「プロローグ」「式典」「エピローグ」の3部構成です。

プロローグ 学ぶ～森話のはじまりを学ぶ～	・参加者を歓迎する気持ちを表現すると共に、島根県において神話の時代から育まれてきた緑の循環の歴史を全国からの参加者に紹介
記念式典 誓う～新たな森話を誓う～	・天皇后両陛下によるお手植え、お手播き、御収穫、国土緑化功労者等の各種表彰、大会宣言、次期開催県へのリレーセレモニー等の実施 ・開催理念や大会テーマ「木でつなごう 人と森との 縁（えにし）の輪」をわかりやすく表現し、新たな緑の循環への誓いを発信
エピローグ 結ぶ～緑のご縁を結ぶ～	・全国からの参加者と、ご縁の国しまねとの「緑のご縁」を結ぶグランドフィナーレ

※森話(しんわ)とは、木を「伐って・使って・植えて・育てる」新たな緑の循環に向けての人々の営みを表す造語です。

■ 第71回全国植樹祭 参加者募集中！

- 概要 式典行事出席、記念植樹実施
- 応募資格 県内在住の満15歳以上の方(令和2年4月1日時点)
※満6歳～15歳未満の方は、満20歳以上の方の同伴で参加可
- 参加料 無料 ■ 募集人数 800人程度 (応募多数の場合は抽選)
- 応募締切 11月29日(金)

申込方法は全国植樹祭HPまたは県庁県民室、県合同庁舎、市町村役場に配置の「第71回全国植樹祭応募ガイド」をご覧ください。



その他、取り組み状況などはHP/Facebookをご覧ください。



HP



Facebook

イベント開催情報



■ 200日前カウントダウンイベント

開催日の200日前を記念してカウントダウンボードの除幕を行います。

- 日時 11月13日(水)
14時30分～14時50分
- 会場 島根県庁 中庭
(※雨天の場合は屋内)

■ 200日前記念イベント

- 日時 11月17日(日) 10時30分～11時30分
- 会場 イオンタウン大田(大田市)
- 内容 みーも、みーなのグリーティング
/ “みーもの松”を育てようプロジェクト成果発表
/ アトラクション/植樹祭パネル展示など

森林を守ろう！ 山陰ネットワーク会議

島根県内のボランティア団体やNPO法人
24会員が森林保全の輪を広げる活動を展開中

Since 2006

事務局：山陰合同銀行地域振興部内
ホームページアドレス <https://www.mori-sanin-net.jp/>



安全・安心・美味しい
日本産原木しいたけ栽培を応援します

日本きのこセンター 三次支所

広島県三次市島敷町916-2
TEL 0824-63-1226 FAX 0824-63-2012



森林経営管理制度の取り組み状況

(一社) 島根県森林協会 森林経営推進センター

森林経営推進センターは、森林経営管理法が施行された平成31年4月1日に、市町村の森林経営管理制度（新たな森林管理システム）の取り組みを支援することを目的として設立されました。この制度が始まって半年が経過しましたので、島根県内での取組状況をご紹介します。

1. 地域協議会の設立

島根県では、森林経営管理制度を各地域の特色を踏まえた取り組みとするために、市町村の職員や県の地域事務所職員に加え、地域の林業関係者や森林経営推進センターも参画する地域協議会を基本的に市町村単位で設立し、その協議会の中で制度運用に関する議論を行っております。この地域協議会では、制度の対象となる森林（モデル地区）の選定やモデル地区の森林経営の収支分析評価を行うこととしております。〔全市町村で協議会設置済み〕

2. 地域協議会の活動内容

モデル地区の選定に向けて、地域協議会の事務レベルの担当者による検討会を開催し、森林経営管理制度の対象となる森林を絞り込んで候補地として検討を重ねます。候補地の森林は、検討会の参加者による現地確認を行い、必要に応じて森林資源量を把握するために資源調査をしています。

また、市町村職員のスキルアップを目的とする森林経営管理制度の研修会や各市町村の取組状況の意見交換を行う推進連絡会議も開催しています。

森林経営推進センターは、島根県と連携しながら各市町村1箇所のモデル地区設定を目指して取り組みを継続していきます。



検討会での協議状況



候補地の現地確認



研修会の状況

緑の募金

森林に
“あなたの思い”
届けます！

(公社) 島根県緑化推進委員会
〒690-0866 松江市母衣町15 島根県林業会館内
TEL(0852)21-8049 FAX(0852)21-8231

緑の募金や賛助会費は、県内小中学校での緑の少年団活動や地域の緑化活動などに役立てられます。また、東日本大震災及び熊本地震被災地などの森林復興も支援しています。

賛助会員を募集しています

現在、239団体・42個人のご参加をいただいております。

年会費 (団体) 1口…10,000円から
(個人) 1口… 2,000円から

地域とともに豊かな森林を創る

農林中央金庫

中国営業部

岡山市北区磨屋町9番地18の101号 TEL(086)222-0675



人を刺さないハチ クマバチ

島根県 林業課 林業普及スタッフ

皆さんはハチといえば毒針を持ち、攻撃的で人に危害を加える虫というイメージが強いのではないでしょうか？実際ハチに刺され、毎年10人を超える人が死亡し、林業の労働災害においても高いウエイトを占めています。それらの人を刺すハチの多くはスズメバチやアシナガバチなど一部のハチであり、人を襲わない、刺さないハチもいるのです。その代表格がクマバチです。

では、クマバチはどんなハチなのでしょう？ずんぐりとした体形で頭部、腹部、足、翅の色は黒、胸部は黄色で大きな羽音を出し、近寄ってくるため、人を刺しそうに見えますがハナバチと呼ばれる一種で花の蜜を吸って生きている温厚なハチです。オスは縄張り意識が強く巣に近づく外敵に近寄っていきますが毒針を持っていないので、人の近くに寄ってきてても危害を加えることができないのです。

メスは毒針を持っていますが毒性は弱く、巣を攻撃したり直接接触しない限り刺すことはほとんど

ないので、スズメバチなどの強い毒性を持つハチのように恐れる必要はありません。

最後にクマバチの困った点を1つ、このハチは家などの木材に穴を空けて巣を作り、同じ木材に複数のハチがいくつもの巣を作る場合があるため何度も穴を空けられてしまうと耐久性が下がってしまうところです。そうした場合、人を刺さないハチとはいえかわいそうですが駆除が必要となってきます。



除草はおまかせ下さい！

竹類に効果抜群です！

○ **テンレート**
非農耕地用除草剤

日本カーリット株式会社

九州営業所
福岡市博多区博多駅前1-4-4
☎ (092) 473-6521
FAX (092) 451-8195

クズ株処理剤

○ **クズコ** 液剤
1株一ワンプッシュ 経済的

野津善助商店

本社 島根県松江市東出雲町錦浜583-10
☎ (0852) 53-0670 (代)
FAX (0852) 53-0674
E-mail: notsu@tx.miracle.ne.jp

『石見の山城』

—山城50選と発掘された城館

山城50を厳選し、写真や縄張り図で詳しく紹介！
A5判 340P ¥2,000+税



ハーベスト出版【萩谷口印刷内】

TEL 0852-36-9059 FAX 0852-36-5889

URL <https://www.tprint.co.jp/harvest/> E-mail: harvest@tprint.co.jp 〒690-0133 島根県松江市東長江町902-59

お近くの書店でお買い求め下さい。

緑をはぐくみ 水をつくる

島根県水源林造林協議会

〒690-0886 松江市母衣町55番地

電話 (0852) 24-1092

FAX (0852) 31-8606

e-mail: kenshin-honkai@m1.izumo.ne.jp

育林、林産、森林土木、造園等の施工管理

緑を育て水をはぐくむ

大和森林株式会社

代表取締役 松原正記

本社 島根県松江市東朝日町87番地6 〒690-0001

☎ (0852) 21-6222

営業所 鳥取、松江、益田、津山、三次

2019「しまねの森林」フォト

毎年恒例となりました「しまねの森林」フォトコンテスト。今年は県内外42名の方々から108点の応募がありました。その中から選ばれた入賞作品10点を発表します。

「タイトル」
（撮影場所）
コメント

最優秀賞

「山を守る」(津和野町) 道信 猛夫さん
チェーンソーを構え、ポーズをとる二人の若者、間伐材が足元に転がり、作業現場の緊張感も伝わってくる、人物の大きさ、背景の描写も素晴らしく最優秀賞に相応しい作品です。



優秀賞



「植菌体験」(益田市) 西尾 透さん

椎茸栽培のため、樫の木に穴をあけ菌糸を植える作業、教える大人の笑顔、作業に取り組む子供の真剣な表情、後方に広がる里山、見る人に笑顔を与える秀作です。

優秀賞



「雪の巨木」(津和野町) 三宅 亮さん

日原町の大元神社跡に茂る楠木の巨樹、二本の楠木が根本から高さ3メートルのところまで癒合して成長したもので、400年以上も雪に耐えた姿は、雪の中でひととき威厳を感じる作品になりました。

講評

深い緑色に覆われ、夏の色を残した島根の山々、山間から覗く田園は黄色く染まり、隣合わせの区画には、真っ白に開花したソバ畑がひろがっている。

四季を通して美しい島根の山、百点を超える今年の応募作品の中で、最も多かった部門は「森林、里山の風景」でした。次いで「木材利用、木造施設」、そして撮影の機会が少ない「林業作業、森づくり活動」の部門でした。

被写体の多くは、里山を中心に活写されていて好感が持てました。次回の応募で注意していただきたいのは、人物や機器類を写し込む場合クローズアップはほどほどにし、周囲の状況を取り入れていただきたい。そして題名に細心の注意をはらい、その意味を理解した上で命名してください。

「しまねの森林」フォトコンテスト審査委員長

日本写真協会会員 成相 吉堯

コンテスト結果発表!

入賞作品展示のお知らせ

【島根県立図書館 1階 ホール】

令和2年1月7日(火)~2月5日(水)

(※月曜休館)

(松江市内中原町52)

審査委員特別賞

「山里の冬」(安来市)

山崎 秀司 さん

安来平野の冬の里山と民家、そして手前に広がる田園、かつては燃料や山菜などを採り、一部では林業も行われていた里山、人とのつながりを伺い知ることができる作品です。



部門賞



「霧幻の森」(松江市)

門脇 正晃 さん

静かに明け行く森、木立の立ち姿が美しく、一幅の絵を観るようです。



「がんばるお父さん」(松江市)

佐伯 範夫 さん

昔、青メノウを産出した玉造の花仙山での植林作業でしょうか、粘土質の土地に鋤を振るうお父さん、背中の子供も共に頑張る表情がよく、力強い作品になりました。



「山小屋」(飯南町)

西村 稔 さん

山での冬の天候は変わりやすく、時として人命に係る事態も起こりかねない。そんな折、役に立つのがこの丸太づくりのログハウスだ。樹氷の輝く森に目が奪われる美しい作品です。

入選



「ミツマタの花」(松江市)

小谷 千代子 さん

出雲地方の手漉き和紙の原料の一つとして、江戸時代の初め頃から栽培されていたようです。春色の少ない間伐林に花を咲かせた、美しい作品になりました。



「山桜の里」(安来市)

長谷川 公子 さん

奈良の吉野山に咲く桜も山桜。植栽された山桜林の珍しい光景です、手前のタンポポの頭花もアクセントになり、楽しい作品になりました。



「森笑う」(津和野町)

松村 建夫 さん

知り尽くした風景を生かし、天候、紅葉、SL と三拍子そろったベストショットです。



イノシシ、ニホンジカの ジビエへの利用状況について

中山間地域研究センター 農林技術部 鳥獣対策科

皆さんは、ジビエ（食肉用の野生鳥獣）についてどのような印象がありますか？おいしい、珍しい、硬い、臭い…様々なイメージがあると思いますが、栄養価は高く、高たんぱく、低カロリー、鉄分、亜鉛、ビタミンB2が豊富でとても魅力的な食材です。

被害対策を進めるために、国は2023年までの10年間で、イノシシ、ニホンジカの半減を目標にして、ジビエの振興も推進しています。実際に捕獲に携わっている人は、捕獲したイノシシ、ニホンジカをどのように利用しているのでしょうか。2018年度の狩猟者免許の更新講習会時にアンケート用紙を参加者に配布して、利用の実態について調査をしました。アンケートのほとんどは、複数回答を可にしました。

回答は799人から得られました。捕獲（狩猟、有害）の目的は、被害防除のためが最も多く、捕獲を楽しむ、食べるため的人也多くいました。イノシシでは85%の人が自家消費を、36%の人が廃棄をしていました。一方、シカは中国山地では生息数が少ないこともあって、回答者数は少なくなりましたが、60%の人が自家消費を、53%の人が廃棄をしていました（図1）。廃棄理由は兩種ともに有害捕獲のためが最も多くありましたが、イノシシは肉質が悪い、食べきれない、シカは食べないも多くありました。販売している人はイノシシ145人（22%）、シカ8人（6%）と少ない状況でした（図1）。食肉利用に最も障害となっているのは衛生管理でしたが、販売方法がわからない、労力が収入に見合わない、搬出・運搬が大変なども多くて、食肉利用を推進していくには課題が多いことが明らかになりました（図2）。（研究員 小沼仁美）

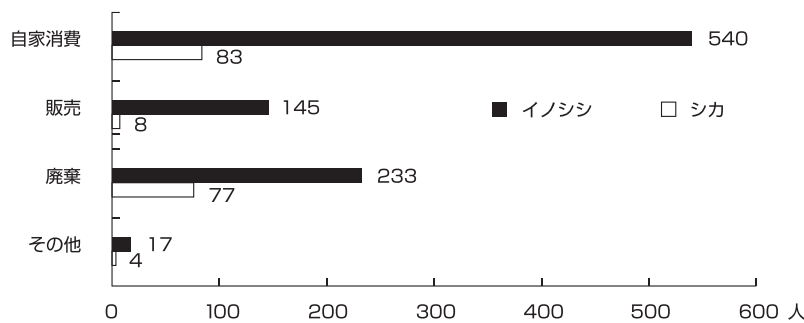


図1 捕獲後の利用・処分に関するアンケート回答

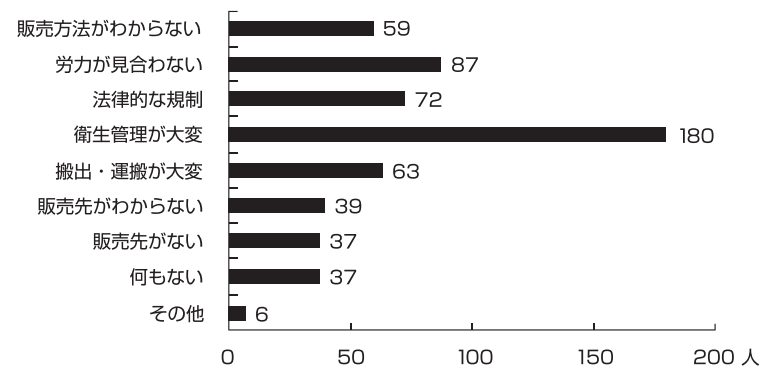
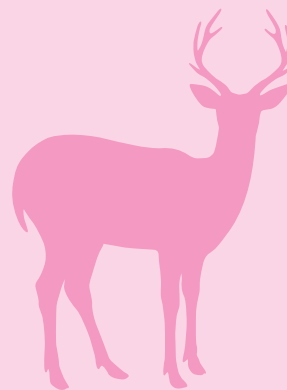
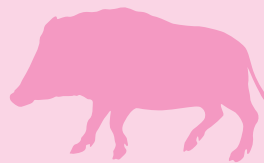


図2 食肉利用の障害に関するアンケート回答



豊かな森を活かし地域に貢献する

島根県素材流通協同組合

〒699-2837 江津市松川町上河戸390-22 TEL:0855-55-0840 FAX:0855-55-0841
E-mail:shimanesoryuukyoku@aioros.ocn.ne.jp

県民の森へ行こう! (島根県県民の森 飯石郡飯南町小田)

県民の森では紅葉を楽しむ登山、おき火の調理体験、残雪の山でのスノーシューを使ったスノートレッキング体験のほか、ご家族で楽しめる雪遊び等の各種のイベントを開催しています。

11月～3月のイベント情報

- 11月2日(土)
紅葉の等検境縦走
8:30 雲南市吉田総合センター集合

- 11月9日(土)
大パノラマ紅葉の琴引山縦走
8:30 Aコープきじま店集合


- 11月17日(日)
**紅葉の森の散策、煙とおきびの調理体験
(簡易くん製と・竹筒リゾット)で「遊」な時間を**
10:00 県民の森木工室集合

- 11月23日(祝・土)
晩秋の大万木山に登ろう
8:30 道の駅頓原向かい駐車場集合

■ 2月22日(祝・土)
スノーシューで残雪の森を歩こう
9:30 県民の森木工室集合

■ 3月1日(日)
**今日限りの雪アートとおき火のホイル焼き
コースで「遊」な時間を**
10:00 県民の森木工室集合

〈申し込み先〉 島根県立ふるさと森林公園 学習展示館
TEL 0852-66-3586



1000品種の中から味にこだわり品種開発した椎茸
肉厚だから旨い・大玉だから旨い
こだわりの旨み『雲太』

<p>有限会社 奥出雲椎茸 島根県仁多郡奥出雲町三沢 98-3 TEL 0854-54-2150 FAX 0854-54-2151</p>	<p>株式会社 舞茸奥出雲 島根県仁多郡奥出雲町八川 889-2 TEL 0854-52-0017 FAX 0854-52-3370</p>
--	---

緑化メンテナンス・野生動物害防除のパイオニアとして活躍しています。

正和商事株式会社
北九州市小倉北区上富野 1-4-1-2 B1
TEL: 093-511-0115 FAX: 093-511-0116

雑草にお困りですか?
ササ、カヤ、カズラなどの雑草に効果の
高い除草薬をご用意します。

フレノック粒剤 / ザイトロンフレノック微粒剤

獣害にお悩みですか?
林・農地で多発している獣害に対して
適切な資材をご提案します。

シカ防除ネット / バタサクフェンス / 箱わな



木質バイオマス発電事業で
『地域経済の活性化』と『地球にやさしい環境』を創ります

合同会社しまね森林発電

〒699-2837 島根県江津市松川町上河戸390-22
TEL: 0855-55-3420 <http://simane-fg.co.jp>



森林の明るい未来に貢献する



● 島根県森林技術ボランティアサポート制度 第1号登録団体

島根県森林土木技術協会

島根県森林土木技術協会 検索

〒699-0403 島根県松江市宍道町西来待2570-1 (株)日本海技術コンサルタンツ内
TEL (0852) 66-3680 FAX (0852) 66-3342

■募集テーマ

「木でつながる人と森との縁の輪」～第71回全国植樹祭大会テーマ～

令和2年5月31日(日)に島根県で開催される「第71回全国植樹祭」を記念して、しまねの森林を「伐って・使って・植えて・育てる」写真や、県民参加による森林づくり、豊かな自然や人々の営みが創り上げてきた文化を切り取った写真を広く募集します!!

■応募作品

1人5点までご応募いただけます。ただし、島根県内で撮影した未発表のものに限ります。(組写真不可、デジタル写真可、合成等のデータ処理は不可)

■写真サイズ

2Lサイズ～A3サイズとします。(台紙貼り付け不可)

■応募方法

必要事項を記入した応募用紙を作品の裏側にセロハンテープでとめてご応募下さい。

■応募締切

令和2年7月31日(金) 当日消印有効

■応募・お問い合わせ先

「しまねの森林」発行委員会事務局
〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
島根県林業課林政企画グループ
TEL 0852-22-5170

■表彰

最優秀賞 1点(賞状・賞金3万円)
優秀賞 2点(賞状・賞金1万円)
審査委員特別賞 1点(賞状・図書カード5千円)
入選 3点(賞状・図書カード5千円)
佳作 3点(賞状・図書カード3千円)

■主催

「しまねの森林」発行委員会

2020「しまねの森林」フォトコンテスト 応募用紙

フリガナ 作品タイトル	
フリガナ 氏名	()才
住所	〒
電話番号	()
撮影場所	
撮影日	年 月 日
返却希望	有・無 返却希望の場合は返信用封筒(切手、宛名明記)必須

☆こちらの募集要項は、島根県農林水産部林業課HPから印刷できます☆

しまねの木を活用した『森』からつながる『家』づくり



「しまねの木の家」づくり安心サポート

「しまねの木の家」推進センター(一般社団法人島根県住まいづくり協会内)
島根県松江市北田町35-3 建築会館内 TEL(0852)31-1282 <https://www.sumai.ne.jp/>

地球にやさしいカートカン

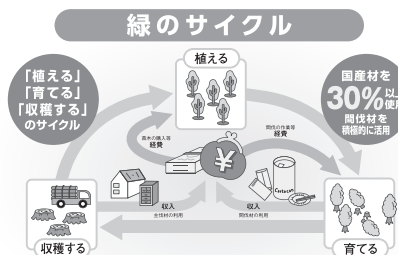
※国産材30%以上使用した紙製飲料容器です。



カートカン(紙製飲料缶)は
第三回エコプロダクツ大賞
エコプロダクツ部門
農林水産大臣賞受賞



●紙製飲料容器「カートカン」は
ストローいらずでゴクゴク飲めます!



pokka sapporo

お問い合わせは「自販機本部」
(03)5634-1621まで

ポッカサッポロフード&ビVERAGE株式会社
<https://www.pokkasapporo-fb.jp/>

しまねの森が支えるエネルギー。



松江バイオマス発電株式会社

〒690-0832 島根県松江市大井町899番地7号 TEL 0852-39-0391 FAX 0852-39-0392



shimane
wood
style

島根県建築士会

しまね木造塾

県産木材の利活用おうえん隊
コアスタッフ一同

- 建築設計事務所 飴屋工房 (安来市)
- 蔵本総建コンサルタント (松江市)
- コクーン設計舎 (松江市)
- 田中まさこ建築設計室 (松江市)
- ナガセミキ建築設計事務所 (松江市)
- 宇田川孝浩建築設計事務所 (奥出雲町)

- 村上建築設計事務所 (雲南市)
- 宇佐美建築設計室 (出雲市)
- 有限会社 渡邊建築工房 (大田市)
- 中村建築設計事務所 (邑南町)
- 福岡優子建築設計事務所 (美郷町)
- 一級建築士 福田 勝 (益田市)



広域 林業機械を使った 木材生産研修 ～林業技術職員育成研修～

- 日時：令和元年8月30日（金）
- 場所：美郷町村之郷



県庁林業課
URL:<https://blog.goo.ne.jp/f-kentyou/>

松江 “稼ぐ採材・造材” 研修開催 (しまね東部森林組合)

- 日時：令和元年9月20日（金）
- 場所：安来市伯太町上十年畑坂原



東部農林振興センター
URL:https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/toubu_norin/ringyo/blog_cms/

雲南 オロチの深山きこり プロジェクトの体験 学習を開催

- 日時：令和元年10月16日（水）
- 場所：奥出雲町三成



東部農林振興センター雲南事務所
URL:<https://blog.goo.ne.jp/f-kisuki/>

出雲 出雲市立北陽小学校にて 森林教室を開催 ～北山の話聞く会～

- 日時：令和元年9月26日（木）
- 場所：出雲市立北陽小学校



西部農林振興センター出雲事務所
URL:<https://blog.goo.ne.jp/f-izumo/>

県央 川上～川中～川下 「稼ぐ造材・採材」研修会を開催

- 日時：令和元年7月25日（木）
- 場所：邑南町鱒淵



西部農林振興センター県央事務所
URL:<https://blog.goo.ne.jp/f-kawamoto/>

浜田 ポリテクカレッジ島根 学生林業体験会の開催

- 日時：令和元年10月15日（火）
- 場所：浜田市弥栄町・黒川町



西部農林振興センター
URL:<https://blog.goo.ne.jp/f-hamada/>

益田 林業事業体説明会の開催 ～高校生と農林大学校・林業事業体との集い～

- 日時：令和元年7月28日（日）
- 場所：島根県益田市市民学習センター多目的ホール



西部農林振興センター益田事務所
URL:https://blog.goo.ne.jp/f-masuda_001/

隠岐 隠岐の林業を猛アピール！ ジョブフェア（中高生対象とした合同企業 説明会）に隠岐の林業3事業体が参加！

- 日時：令和元年7月8日（月）
- 場所：レインボーアリーナ



隠岐支庁農林局
URL:https://blog.goo.ne.jp/f-oki_001/

農林大 森林審議会委員の皆さんが 林業科2年の実習を現地視察

- 日時：令和元年8月29日（木）
- 場所：美郷町村之郷



島根県立農林大学校
URL:<https://blog.goo.ne.jp/f-nodai/>

島根県立 農林大学校 林業科 学生募集

～しまねの林業を担う若者を求めています～

島根県立農林大学校林業科(飯南キャンパス)では、2年間の就学中に、林業に必要な基礎知識や技術を学び、各種の資格を取得することができます。

また、卒業生の多くは、県が認定する県内各地の林業事業体(約50団体)からの求人を受け、出身地等へ就職(雇用)しています。

令和2年度から定員増 1学年10名→20名

島根県の木材生産量は年々増加しており、林業界の活力が増しています。これに伴い、林業技術者の採用を増やす林業事業体が増えています。

こうしたニーズに応えるため、1学年の定員を10名から20名に増員し、「森林技術コース(仮称)」と企業マネジメント教育を充実させた「経営管理コース(仮称)」の2コースを設けます。



取得できる資格(資格数等:17)

大型特殊自動車免許、フォークリフト運転技能講習、車両系建設機械運転技能講習
機械集材装置運転者業務特別教育、玉掛け技能講習
チェーンソー作業従事者特別教育他多数



令和2年度入学 学生募集期間

令和元年10月2日(水)～令和2年1月24日(金)

※詳しくは農林大学校ホームページもしくは、下記問い合わせ先にご連絡ください。

所在地

農林大学校「飯南キャンパス」:飯石郡飯南町
島根県中山間地域研究センター内



設備が
充実した
学生寮

学生寮・就学支援

- 学生寮を設置(個室、冷暖房・キッチン等完備、インターネット無料)
- 無利子貸付金(上限120万円/2年、林業に就業すると償還免除の優遇制度あり)
- 就業準備給付金(最大275万円/2年、林業就業後3年以内に離職すると返還)



問合せ先

島根県立農林大学校 林業科

〒690-3405 島根県飯石郡飯南町上米島1207

(TEL)0854-76-2100 (FAX)0854-76-2103

<https://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>



島根県農林水産部林業課

〒690-8501 島根県松江市殿町1番地

(TEL)0852-22-5153 (FAX)0852-26-2144

<https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/riingyo/hukyu/nourindairingyokaninaiteikusei.html>

